令和３年度

第４９回福島県アンサンブルコンテスト 開催要項

１．趣　　　旨　　吹奏楽コンクール以降の練習の中で、合奏の基本となるアンサンブルを取り入れ、プレーヤーの合奏能力の向上を図る。東北大会の予選を兼ねて行う。

２．主　　　催　　福島県吹奏楽連盟、朝日新聞社

３．共　　　催　　福島県高等学校文化連盟

４．後　　　援　　福島県、福島県教育委員会、いわき市教育委員会、福島県小学校長会、

福島県中学校長会、福島県高等学校長協会、福島民報社、福島民友新聞社、

ＮＨＫ福島放送局、ラジオ福島、福島テレビ、福島中央テレビ、

福島放送、テレビユー福島

５．主　　　管　　福島県吹奏楽連盟いわき支部

６．期　　　日　　令和４年 １月１５日(土)　小学校の部、中学校の部

令和４年 １月１６日(日)　高等学校の部、大学の部、職場･一般の部

７．会　　　場　　いわき芸術文化交流館アリオス(いわき市平字三崎１－６　TEL0246-22-8111 )

８．参加負担金　　１グループ　　２０，０００円

９．入　場　料　　１，０００円　(前売りのみ、当日券は販売しない)

10．プログラム　　　　５００円　(前売りのみ、当日は販売しない)

11．審　査　員 大浦　綾子 （ 東京佼成ウインドオーケストラ　クラリネット奏者 ）

小串　俊寿 （ 東京音楽大学教授　サクソフォン奏者 ）

福島　弘和 （ 作曲家 ）

平子　ひさえ （ 国立音楽大学・東京音楽大学　非常勤講師　打楽器奏者 ）

佛坂　咲千生 （ 洗足学園音楽大学教授　トランペット奏者 ）

12．実施規定　　福島県アンサンブルコンテスト実施規定を参照（会員名簿に記載）

13．申込方法

（１）提出書類

①参加申込書 １グループにつき ２部（様式１）

※曲名、作曲者名、編曲者名の原語(Spelling・フルネーム)を必ずお書き下さい。

　組曲の場合は、何曲目を演奏するかも忘れずにご記入願います。

②編曲許諾書のコピー（許諾の必要な場合） １部

③ステージ配置図 １グループにつき ２部（様式２）

※提出後変更の場合は、訂正版を５部作成し、大会当日参加団体受付に提出してください。

④入場券及びプログラム申込書 １団体につき １部（様式３）

⑤「振込明細書」貼付用紙 １団体につき １部（様式４）

⑥演奏利用明細書 １団体につき １部

⑦入館者名簿 (演奏者、引率者、運搬補助用) １団体につき １部（様式５-a）

⑧入館者名簿 (鑑賞者用) 　　　　　　　　　１団体につき １部（様式５-b）

⑨行動計画予定表 　　　 １団体につき １部（様式６）

⑩質問票 (質問がある場合) １団体につき １部 (様式７)

⑪健康観察表 (演奏者、引率者、運搬補助用) １名につき １部 (様式８-a)

⑫健康観察表 (鑑賞者用) 　　　　　　　　　１名につき １部 (様式８-b)

（２）申込締切　　**令和３年１２月２０日（月）必着**

（⑨⑩は１月11日（火）まで⑪は当日参加団体受付⑫は鑑賞者受付に提出）

（３）参加申込先 　〒970-8011　福島県いわき市平上片寄字上ノ内152　東日本国際大学附属昌平高等学校　梅澤　幸生

（４）経費納入先銀行口座　　東邦銀行　桑折支店（とうほうぎんこう　こおりしてん）

　　　　　　　　　　口座番号　　普通預金　５０８３０７

　　　　　　　　　　口座名　　福島県吹奏楽連盟理事長　田母神　貞子

1. 参加負担金は、申し込みと同時に上記の口座へ入金願います。

なお、入金の際には個人名ではなく、団体名でお願いいたします。また、機械で処理されるため、通帳上では名前の後半が省略されます。**福島県立、或いは○○市町村立等の肩書きは記入しないようにしてください。**

1. プログラムは１団体につき出演者+３部を進呈いたします。
2. 出演団体には、グループごとに出演者数のバッジを配付します。（出演者でも当日バッジ不携帯の場合、入場できませんのでご注意ください。）

14．弁当関係

（１）今年度は常磐交通の弁当申し込みはありません。

（２）ゴミは全て各団体でお持ち帰りとなりますので、ご指導・ご協力願います。

15．出演に関わる緊急事態への注意

　　　本大会出場に当たっては、冬期間の長距離の移動を伴い、思わぬ事態が起こる可能性も高くなります。出場団体におかれましては、不測の事態にも対処できるよう、十分に余裕を持った移動計画を立てられ、大会運営がスムーズに進行するよう以下の点にご注意願います。

1. 出演時刻に間に合わない出場グループは原則として失格とします。ただし、予期・予測できない地震・テロ・法定伝染病の蔓延等、やむを得ない場合については、県事務局の協議を経て、理事長の判断により、運営上支障の少ない範囲内で認める場合もあります。

　※原則として、団体・個人の事情は認められません。

1. 大規模な雪害・地震・テロ等不測の人災などで、大会自体の開催が危ぶまれる場合、出場団体の多くが会場へたどり着けない、等の緊急事態の場合は、県事務局（又はその召集が困難な場合にあっては大会実行委員長、又は実行委員長）の判断により、最も適切な処置を講ずるものとします。ただし可能な限り実施することを原則とします。

※出場団体にあっては、出場に関わる移動中、常に何らかの連絡方法を確保するよう努力をお願いします。緊急事態には、速やかに大会事務局への連絡をしてください。また、緊急時においては回線確保のため、いわき芸術文化交流館アリオスに直接電話をしないでください。

　**当日の緊急連絡先：県吹奏楽連盟事務局長　田中　邦裕(090-8786-9231)**

16．そ　の　他

 (１) 福島県吹奏楽連盟から配布されている「福島県アンサンブルコンテスト実施のためのガイドライン」をご確認して下さい。

(２) 感染拡大防止のため、自由音出し室は準備しません。

(３) イス・譜面台は、会場(アリオス)のものを使用できます、チューニング室やステージで演奏終了後、イス・譜面台の消毒は各団体で、除菌シートを持参して行って下さい。

(４) チューニング室とステージ上は、ペットシートを各団体で準備し使用して下さい。

(５) ステージの奏者の間隔は最低１ｍを開け、できるだけ２ｍを目安として下さい。

(６) 鑑賞者は入場口で検温を実施し、入館者名簿と健康観察表を提出して下さい。鑑賞は、自団体を含む、１ブロック(休憩から休憩まで)を基本とし座席の入れ替えは随時可能とします。

（７）入場券は前売りのみです。購入枚数の制限はありません。しかしながら、新型コロナウィルス等の感染状況により、鑑賞者数を制限したり、無観客で実施したりする場合もあります。その際には、チケットの払い戻しは行わず、動画配信に替えさせていただきますことをご了承願います。

(８) 大学及び職場・一般の部の出演者については福島県内在住に限ります。

(９) 演奏後の集合写真撮影はできません。(演奏中の写真撮影、録画は委託業者が行います)

(10) 演奏後の表彰式は実施せず、審査結果については、福島県吹奏楽連盟ホームページ上で発表します。

(11) 楽器積み降ろし、運搬や移動のための運搬補助員は必要最小限(１０名以内)でお願いします。

(12) 開催日以前、２週間以内に発熱症状がある団体(部員)がいた場合、団体長(校長)に参加についての可否の判断を仰ぎ、その旨を主催者(福島県吹奏楽連盟事務局)へ報告して下さい。

(13) タイムテーブルは昨年度の時間です。正式なタイムテーブルは２次案内でお知らせします。

(14) 楽器ケース置き場はプログラム順に指定してます。2次案内で場所を確認して指定の場所にまとめて置いて下さい。楽器ケース置き場が狭い箇所があります。コロナ感染拡大防止も含め演奏終了後、すみやかに楽器ケース置き場から楽器ケースを出して下さい。

（15）大会事務局では、練習場・駐車場の斡旋は一切行いません。いわき芸術文化交流館アリオス、いわき市教育委員会等の公共団体への問い合わせもご遠慮ください。

（16）会場外での音出しはできません。自由音出し室はありません。つばの処理は各団体で責任を持って行って下さい。

(17) 中劇場が使用できません。打楽器のトラック搬入と搬出は大ホール搬入口を使用してください。なお、組み立てるスペースがありませんのでなるべく組み立てて来てください。搬入後の打楽器ケースはトラックの中に入れてください。

(18) 別館のエレベーターが改修工事のため使用できません。階段が狭いので大型楽器は気を付けて移動してください。

（19）一般車の駐車場はアリオス裏の立体駐車場（無料）か近隣の有料駐車場をご利用下さい。バス及び楽器運搬用のトラックの駐車場は設営しておりません。バスはアリオス東口の指定された場所で乗り降りしてください。交通量の多い幹線道路に面していますので、停車時間はできるだけ短くお願いいたします。無断駐車、違法駐車は絶対しないでください。

（20）**インフルエンザ等の流行性疾患の演奏者をコンクールやコンテストに出場させることは、コンテスト実施規定第８条「参加グループの資格に疑義があるときは、出場を停止または入賞を取り消すことができる。」の条文に含まれますのでご注意願います。**

（21）「ステージ上への反響台の持ち込み」については、東北大会に準じて以下のとおりとなります。使用が確認された団体については失格となります。ただし、小学生などが踏み台として使う台は規制せず、基本的にはハープの台やコントラバスの台といった類を規制しております。

「楽器に対して直接触れて共鳴させたり、間接的に音の方向性を変化させたりする台は認めない。その他の事例については、事前に大会事務局に相談すること」

（22）平成２６年度よりリコーダー・尺八について「原曲に指定のある場合は使用を認めるが、編曲の際は使用することができない」という規定が全日本で加えられましたので、ご注意願います。

（23）メンバーの急な変更については、プログラムと異なるメンバーが出場する場合は、必ず事前に申し出て下さい。但し、支部大会に他のチームで出場しているメンバーへの変更はできません。

（24）ご不明な点がございましたら、大会事務局までご連絡ください。

大会事務局：〒970-8011　福島県いわき市平上片寄字上ノ内152　　東日本国際大学附属昌平高等学校内　梅澤　幸生

TEL 0246-57-1123 　　FAX 0246-57-1127　 E-mail: tp-umeyukio0201@hotmail.co.jp